

2018年10月9日 ユニリーバ・ジャパン 〒153-8578 東京都目黒区上目黒2-1-1

ユニリーバ・ジャパン、「RAINBOW CROSSING TOKYO 2018」に参加 企業とLGBT*が"自分らしく働く"を考えるコンファレンスに3年連続でブース出展

ユニリーバ・ジャパン(本社 東京都目黒区、代表取締役 社長兼CEO 髙橋 康巳)は、2018年10月 21日(日)に東京大学で開催される「RAINBOW CROSSING TOKYO 2018」に参加します。当社は 「Be Yourself」(自分らしくあること)が、一人ひとりが最大限能力を発揮し、ビジネスを成長させる基盤 であるとの考えから、ダイバーシティ&インクルージョンを推進してきました。2016年9月にはLGBT支援 プログラム「ユニリーバ・プライド・ジャパン」を導入。「RAINBOW CROSSING TOKYO」への参加をは じめ、さまざまな取り組みを通じて、LGBTがより自分らしく働き、暮らせる社会の実現を目指しています。



■RAINBOW CROSSING TOKYO 2018開催概要

「LGBTやダイバーシティに取り組んでいる企業はどんなことをしているの?」「職場ではどういう対応が望ましいの?」 「LGBTの人たちはどんなふうに働いているの?」そんな疑問を、企業とLGBTがともに考える1日です。

- 時】2018年10月21日(日)9:45-18:15 ※途中入退場自由
- 【場 所】東京大学 安田講堂·御殿下記念館(〒113-8654 文京区本郷7-3-1)
- 【内 容】各企業による講演、各企業との交流ブース、LGBTの社会人との交流ブース、ディスカッションブース など
- 【主 催】認定特定非営利活動法人ReBit
- 【参加費】無料 ※取材には事前申込が必要です。2018年10月15日(月)までに下記問い合わせ先までお知らせください。

ユニリーバ・ジャパン出展内容

①パネルトーク「"自分らしく働く"を考える」への登壇 (11:10~11:45/安田講堂)

LGBTやアライの社会人によるパネルトークに、ユニリーバ・ ジャパンでLGBTであることをカミングアウトし、自分らしく 活躍している社員が登壇します。

②企業説明会(13:30~18:15/御殿下記念館)

ユニリーバ・ジャパンのダイバーシティ&インクリュージョンの 考え方や、LGBTに関わる取り組み、ブランドの取り組みを ご紹介します。午前中のパネルトークに登壇する社員や アライともお話していただけます。

■ユニリーバ・ジャパンの取り組み

「ユニリーバ・プライド・ジャパン」の4つの枠組みの下、人事制度の改定やコミュニティ活動などを実施しています。



ワークフォース | 人材の採用・活用

●「RAINBOW CROSSING TOKYO」に 3年連続で出展し、LGBT当事者の社員 やアライが毎年参加しています。



ワークプレイス | 人事制度・職場環境

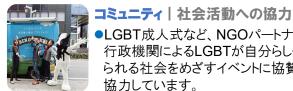
●企業行動原則に性自認・性的志向による 差別禁止を明記。違反が疑われる場合は 社内・社外の相談窓口へ365日・24時間・ 匿名でも相談できるようにしています。



マーケットプレイス | 市場への働きかけ

プレミアムアイスクリームブランド「ベン& ジェリーズ」で「フェアにアイを伝えよう」を テーマにした製品の販売やキャンペーン を実施しています。

- ●同性パートナーを配偶者と同等に:結婚·忌引休暇、結 婚祝い金・慶弔金の制度、看護・介護休暇の制度を適 用しました。また、準婚姻契約書の費用を会社が負担し ています。
- ►トランスジェンダーへの配慮:通称·服装·健康診断の際、 本人の望む性別を尊重。手術の際に休暇を付与すること を明記しています。
- ●社内アライコミュニティを設置しています。



●LGBT成人式など、NGOパートナーや 行政機関によるLGBTが自分らしく生き られる社会をめざすイベントに協賛・

協力しています。

以上のような取り組みから「PRIDE指標」では最高評価の ゴールドを獲得しました。

* LGBTとは、レズビアン(Lesbian)、ゲイ(Gay)、バイセクシュアル(Bisexual)、トランスジェンダー(Transgender)の頭文字をとった言葉で、性的マイハリティの総称の1つです。性的マイハリティ(性的指向、 性自認に関するマイノリティ)にはLGBT以外の多様なアイデンティティを持つ方もおられます。

報道関係の皆さまからのお問い合わせ先/取材のお申込:

ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社コミュニケーション担当:新名(しんみょう)

TEL: 03-5723-2213 | FAX: 03-3719-4409 | E-mail pr.japan@unilever.com